

令和2年8月21日

令和2年 第2回

# 小牧岩倉衛生組合議会定例会会議録

小牧岩倉衛生組合議会

第 1 日

(令和 2 年 8 月 2 1 日)

## 令和2年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会会議録

① 令和2年8月21日第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会が環境センター会議室に召集された。

② 出席議員は次のとおりである。

|     |       |
|-----|-------|
| 1番  | 小川真由美 |
| 2番  | 栴谷規子  |
| 3番  | 玉井 宰  |
| 4番  | 谷平敬子  |
| 5番  | 船橋 厚  |
| 6番  | 宮川 隆  |
| 7番  | 堀 巖   |
| 8番  | 澤田勝巳  |
| 9番  | 関戸郁文  |
| 10番 | 加藤晶子  |

③ 欠席議員は次のとおりである。

なし

④ 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者は次のとおりである。

|          |        |          |       |
|----------|--------|----------|-------|
| 小牧岩倉衛生組合 | 管理者    | 小牧市長     | 山下史守朗 |
|          | 副管理者   | 岩倉市長     | 久保田桂朗 |
|          | 会計管理者  | 小牧市会計管理者 | 伊藤裕介  |
|          | 監査委員   |          | 内藤 充  |
|          | 事務局長   |          | 小川 尋典 |
|          | 総務課長   |          | 後藤文寿  |
|          | 業務課長   |          | 江口 毅  |
|          | 業務課主幹  |          | 真田勝章  |
|          | 総務課長補佐 |          | 今枝里美  |
|          | 業務課長補佐 |          | 三島喜久男 |

⑤ 本会議の書記は次のとおりである。

|   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| 書 | 記 | 堀 | 田 | 易 | 伯 |
| 書 | 記 | 永 | 見 | 昭 | 恵 |

⑥ 会議事件は次のとおりである。

議席の指定

会議録署名議員の指名

会期の決定

小牧岩倉衛生組合議会副議長選挙

諸般の報告

1 提出議案の報告

2 説明員出席要求者の報告

3 監査委員による監査の結果に関する報告について

議案第8号 小牧岩倉衛生組合監査委員の選任について

議案第9号 令和元年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算

(午後2時00分 開会式)

○事務局長（小川尋典）

ただいまから令和2年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会の開会式を行います。  
議長挨拶。

○議長（加藤晶子）

皆様、こんにちは。

令和2年第2回定例会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様におかれましては、日頃から一般廃棄物行政の向上のためにご尽力をいただきまして、誠にありがとうございます。

今回のこの定例会は、皆様もお分かりのとおり、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、ソーシャルディスタンスを考えた、そうした配慮をしての配席としていただいております。また、マスクの着用、そして手指消毒、体温チェック、換気など、こうした新たな生活様式に沿った形での会議となっております。このようにご配慮いただいた衛生組合の皆様、本当にありがとうございます。

今定例会におきましては、令和元年度の決算外1件についてご審議をいただきます。慎重審議の上、活発なご意見を賜りますようお願いを申し上げまして、開会の挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。

○事務局長（小川尋典）

管理者挨拶。

○管理者（山下史守朗）

皆様、こんにちは。

令和2年第2回の定例会を招集させていただきましたところ、大変お忙しい中ご参集いただきまして、ありがとうございます。

また、日頃は環境行政につきまして、議員の皆様方、大変ご理解とご指導を頂いているところでございまして、厚く御礼を申し上げます。

ただいま議長からお話がありましたとおり、コロナ禍の下での議会ということで、若干配席等も変更になっての議会が開催されます。ご協力いただきまして、重ねてお礼を申し上げたいと思います。

本定例会には、ただいま議長からお話がありましたとおり、議案につきまして付議をさせていただいております。どうか十分にご審議をいただきまして、適切なお議決を賜りますようお願い申し上げます。開会の挨拶とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

○事務局長（小川尋典）

これをもちまして、開会式を終わります。

（午後2時03分 閉 式）

（午後2時03分 開 会）

○事務局長（小川尋典）

ただいまの出席議員は、10名であります。

○議長（加藤晶子）

ただいまから令和2年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程については、お手元に配付しましたとおりであります。

日程第1、「議席の指定」を行います。

岩倉市議会の改選に伴い、新しく選任されました組合議員の議席を、会議規則第3条第1項の規定により議長において指定します。

関戸郁文議員の議席は9番に指定します。

ここで、新しく当組合議員になられました関戸議員からご挨拶を頂くことにいたします。

○9番（関戸郁文）

ただいまご紹介にあずかりました岩倉市議会の関戸郁文でございます。

皆様とともに一生懸命務めてまいりますので、どうかよろしくお願いいたします。

以上でございます。

○議長（加藤晶子）

日程第2、「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第72条の規定により議長において、7番 堀 巖議員、8番 澤田勝巳議員を指名いたします。

日程第3、「会期の決定」を議題といたします。

お諮りします。

今定例会の会期は、本日1日間にしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間に決定しました。

日程第4、「小牧岩倉衛生組合議会副議長選挙」を行います。

お諮りします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選により行いたいと思います。これにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって、選挙の方法は、指名推選で行うことに決定しました。お諮りします。

指名の方法については、議長が指名することにしたいと思います。これにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって、議長が指名することに決定しました。直ちに指名いたします。

副議長に関戸郁文議員を指名いたします。

お諮りします。

ただいま議長により指名いたしました関戸郁文議員を副議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。したがって、ただいま指名しました関戸郁文議員が副議長に当選されました。

当選人が議場におられますので、本席から副議長当選の告知をいたします。

関戸郁文議員、令和2年8月21日、令和2年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会において副議長選挙の結果、小牧岩倉衛生組合議会副議長に当選されました。よって、会議規則第31条第2項の規定により告知いたします。

ここで、ただいま当選されました関戸郁文議員よりご挨拶を頂くことにいたします。

副議長 関戸郁文議員、お願いします。

#### ○副議長（関戸郁文）

改めまして、こんにちは。

ただいま副議長にご推選いただきました岩倉市議会の関戸郁文でございます。

議長をお支えし、皆さんとともに一生懸命務めてまいりますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。ありがとうございます。

#### ○議長（加藤晶子）

日程第5、「諸般の報告」について、本日議会に提出されました議案については、お手元に配付しましたとおりであります。

以上をもって、提出議案の報告に代えます。

次に、今定例会の説明員として管理者以下関係職員及び代表監査委員に対して、地方自治法第121条の規定により出席を求めましたので、ご報告申し上げます。

続いて、監査委員による監査の結果に関する報告について、報告第9号から報告第13号までの5件が監査委員より議長の元まで提出されておりますが、いずれもお手元に配付しましたとおりでありますので、これをもって報告に代えます。

日程第6、議案第8号「小牧岩倉衛生組合監査委員の選任について」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

#### ○管理者（山下史守朗）

ただいま上程されました議案第8号についてご説明を申し上げます。

議案書の1ページをお願いいたします。議案第8号「小牧岩倉衛生組合監査委員の選任について」であります。

この議案は、委員 内藤充氏の任期が令和2年11月30日に満了することに伴いまして、内藤充氏を再度選任しようとするものであります。地方自治法第196条第1項の規定により議会の同意を求めようとするものであります。

なお、参考といたしまして、2ページに経歴書を添付させていただいておりますので、ご参照いただきたいと思います。

以上、議案第8号の提案理由の説明とさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

#### ○議長（加藤晶子）

提案理由の説明は終わりました。

質疑に入ります。発言を許します。

発言はありませんか。

（発言なしの声）

#### ○1番（小川真由美）

質疑の発言もないようであります。質疑を終結され、上程中の議案については、直ちに討論に入られたい動議を提出いたします。

（賛成の声）

#### ○議長（加藤晶子）

ただいま、小川真由美議員より動議が提出され、動議は成立いたしました。

動議のとおり決するにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。よって、質疑を終結し、直ちに討論に入ります。



発言はありませんか。

(発言なしの声)

発言なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

議案第8号については、これを同意することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって、議案第8号「小牧岩倉衛生組合監査委員の選任について」は、同意されました。

それではここで、ただいま小牧岩倉衛生組合監査委員に選任同意されました内藤充氏より挨拶があります。お願いいたします。

#### ○監査委員（内藤充）

ただいま選任いただきました内藤充でございます。

今までの経験を生かし、精いっぱい努力してまいり所存でございます。

何とぞよろしくお願いいたします。

#### ○議長（加藤晶子）

日程第7、議案第9号「令和元年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

#### ○事務局長（小川尋典）

ただいま議題となりました議案第9号「令和元年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算」についてご説明申し上げます。

恐れ入りますが、決算に係る主要な施策の成果に関する説明書をお願いいたします。

決算に係る主要な施策の成果に関する説明書の1ページをお願いいたします。1の総括であります。令和元年度におけます小牧・岩倉市両市のごみ搬入量は、対前年度比0.2%増の4万6,015.85トンであり、平成30年度と比較いたしまして微増となっております。内訳としましては、燃やすごみでは対前年度比0.3%増の4万763.34トン、破碎ごみでは対前年度比7.4%減の2,922トン、粗大ごみは対前年度比16.5%増の2,078.57トン、埋立ごみは対前年度比28.9%減の251.94トンとなったところであります。

平成27年4月より本格稼働して5年を経過いたしました本施設は、順調に稼働しており、引き続き安全・安心な施設運営に努めてまいります。

予算の執行に当たっては、適正かつ効率的な執行に努めました。

この結果、歳入総額につきましては、21億2,571万2,310円で、対前年度比21%の減、

歳出総額は20億2,270万2,893円で、対前年度比21%の減となり、実質収支額は1億300万9,417円となりました。

以下、2の歳入決算額の状況、2ページ、3ページでは3の歳出決算額の状況を、4ページでは1. 決算収支状況と2. 歳入につきまして、5ページでは3. 歳出の目的別分類表と性質別分類表を掲載いたしましたので、ご参照いただきますようお願いをいたします。

続きまして、小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算書をお願いします。

小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算書の1ページ、2ページをお願いいたします。歳入であります。1款分担金及び負担金から5款諸収入までの歳入合計は21億2,571万2,310円であります。

3ページ、4ページをお願いいたします。歳出であります。1款議会費から6款予備費までの歳出合計は20億2,270万2,893円であります。

詳細につきましては、5ページ以降の事項別明細書でご説明申し上げます。事項別明細書の5ページ、6ページをお願いいたします。

歳入であります。1款分担金及び負担金は、対前年度比11.8%減の16億1,132万円余であり、1項1目組合費負担金は、組合運営費とごみ焼却場建設費の小牧・岩倉両市からの負担金であります。

2款使用料及び手数料は、対前年度比5.8%増の2億7,270万円余であり、主なものは2項1目手数料で、一般廃棄物処理手数料などがあります。

3款財産収入は、対前年度比1.6%減の9,987万円余であり、主なものは、1項2目生産物売払収入で、電気売払収入などによるものであります。

7ページ、8ページをお願いいたします。4款繰越金は、対前年度比38.3%増の1億3,291万円余であり、1項1目繰越金で、前年度繰越金であります。

5款諸収入は、対前年度比58.2%減の888万円余であり、主なものは2項1目雑入で、金属売払収入などがあります。

以上、歳入合計は、対前年度比21%減の21億2,571万2,310円となりました。

9ページ、10ページをお願いいたします。続きまして、歳出であります。内容の説明につきましては、右ページ、事務事業の区分によりご説明いたします。

1款議会費は、対前年度比3.6%増の86万円余で、1項1目議会費で、組合議員の議会活動に要した経費であります。

2款総務費は、対前年度比3.2%減の1億6,054万円余で、主なものは1項1目一般管理費で、1の人件費では、一般職11名分の給料、職員手当など、2の総務一般事業では、(1)一般事務事業及び(2)環境事務事業であります。

11、12ページをお願いいたします。4の庁舎管理事業では、(1)庁舎施設管理事業は、建物の維持管理などに要した経費であります。

13ページ、14ページをお願いいたします。2項1目監査委員費は、監査委員活動に要した費用であります。

3款ごみ処理費では、対前年度比4.8%減の12億4,007万円余で、1項1目ごみ焼却費で、1の人件費で一般職25名分及び再任用職員1名分の給料、職員手当など、2のごみ焼却一般事業では、(2)施設管理事業で施設一般管理事業やごみ溶融施設運転業務委託事業、ごみ溶融施設点検整備委託事業。15、16ページをお願いいたします。集じん灰処理委託事業などが主なものであります。

3の粗大ごみ処理事業では、(1)施設管理事業で、修繕事業やごみ破碎施設運転管理委託事業などが主なものであります。

17ページ、18ページをお願いします。2目埋立処分費は、1の埋立処分一般事業では、(1)施設管理事業で最終処分場の維持管理に要した経費などであります。

4款ごみ焼却場建設費は、対前年度比96.7%減の1,619万円余で、1項1目ごみ焼却場建設費は、地元周辺対策事業で、地元周辺道路整備などに対する負担金が主なものであります。

19、20ページをお願いいたします。5款公債費は、対前年度比とほぼ同額の6億502万円余で、1項1目元金では元金償還事業、2目利子では利子償還事業であります。

6款予備費の充用はありませんでした。

以上、歳出合計は、対前年度比21%減の20億2,270万2,893円となりました。

次に、21ページをお願いいたします。実質収支に関する調書であります。1の歳入総額は21億2,571万2,000円、2の歳出総額は20億2,270万3,000円で、5の実質収支額は1億300万9,000円となりました。

22ページ以降には財産に関する調書を掲載させていただきましたので、ご参照いただきますようお願いいたします。

なお、この決算につきましては、令和2年6月26日に監査委員による審査を受け、その意見書を配付させていただいておりますので、ご覧いただきたいと思います。

以上、議案第9号「令和元年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算」の説明とさせていただきます。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

#### ○議長（加藤晶子）

提案理由の説明は終わりました。

質疑に入ります。発言を許します。

発言はありませんか。

### ○7番（堀 巖）

1点だけお聞かせください。

決算に係る主要な施策の成果に関する説明書の2ページ、先ほどの説明では3款のごみ処理費のところですが、ここの説明では、減の主な要因として、ごみ溶融施設点検整備委託料や備品購入費の減などによるものですというふうに記載されています。一方決算書を見ると、3款のごみ処理費の不用額が最も出ているところです。不用額が6,274万4,400円あって、その内訳を見てみると、11節の需用費の4,885万3,849円が最も不用額が出ているところです。さっきの説明書とこの不用額のところの最も大きいところが何なのかというところがはっきり理解できませんでした。ご説明をいただきたいと思います。

### ○業務課長（江口毅）

まず、3款のごみ処理費のところのこの対前年度比4.8%の減につきましては、こちらのほうは、こちらのほうに書いてあるとおりごみ溶融施設の点検整備委託事業として、前年度、ボイラータービンの安全管理審査のために整備費として上げたものと、あと備品購入という形で新しい溶融スラグのストックヤードで使用するホイールローダー等の備品の購入があったということで減となっております。

また、こちらの不用額のところにつきましては、主な不用額につきましては、4,885万3,849円のところですが、こちらのほうにつきましては、主な理由につきましては修繕料で、突発的で緊急性を伴う修繕として一般修繕費5,000万円を計上したところであります。令和元年では、突発的で緊急性を伴う一般修繕、故障が少なかったことによって不用額となったというところでございます。

以上でございます。

### ○議長（加藤晶子）

ほかに発言はありませんか。

### ○3番（玉井宰）

先ほどの説明書に戻っていただき、1ページの総括のところですね。先ほど局長からも話がありましたけれども、一番上のところのごみの搬入量というのは30年度と比較して微増になっておると。人口がどんどん減っていくのに、まだこれ、コロナの影響を受けていない部分だと思えるんですけども、逆にコロナになってからは家庭ごみが増えたというのは聞いているんですけども、それが反映されていないと思うんですが、この増えた原因とは何でしょうか。

### ○総務課長（後藤文寿）

ごみの総量が0.2%増えておるわけですが、これにつきましては、内容でかなり増減がございます。そちらの総括のほうに記載してあるように、燃やすごみにつきましては、対前年度比0.3%増、それから破砕ごみは逆に7.4%減、粗大ごみは16.5%増、埋立ごみは28.9%減ということで、ごみの種別によりましてかなり差がございます。その結果として0.2%の微増ということになったところでございます。

粗大ごみの16.5%が非常に伸びておりますけれども、その要因といたしましては、これは29年度より増加をしておりますけれども、増加要因につきましては、はっきりした要因をつかめておりません。粗大ごみの増加につきましては、消費税の改定による耐久消費財の買換え、景気動向、空き家整理等が影響しているものというふうに推察をしておるところです。

また、増減が大きい割合でいきますと、埋立ごみにつきましては、28.9%の減となっておりますところでございますが、これにつきましては、処分場の埋立ごみの内容につきましては、市民から持ち込まれますブロック等のコンクリートがらのほかに、火災等による罹災ごみの受入れをいたしまして、埋立てをしておるところでございます。この各年度の罹災ごみの埋立量の推移はかなり変動がございまして、平成30年度には313.81トン罹災ごみの埋立量がございましたが、令和元年度につきましては186.23トンと、前年度比127.58トンの減少となったことから、埋立ごみについては、減少割合が非常に大きくなった。それらの総合の結果として0.2%というものが出てきたものでございます。

以上でございます。

### ○3番（玉井宰）

コロナの昨今、特に衛生面で従業員の方たち、これに当たられる方たち、十分気をつけていただきまして、努めていただきたいということで、直接これは決算に関係ありませんけれども、一言申し添えておきます。

以上です。

### ○議長（加藤晶子）

ほかに発言はありませんか。

### ○2番（梶谷規子）

2点お願いします。

まず、7ページ、8ページの諸収入が全体で58.2%減ということで、その中で雑入がかなり減だと思うんですが、メタルやスラグは伸びている中で、大きくは金属売払収入やアルミ売払収入が非常に下がっている状況だと思うんですが、こういった原因と考えられているか、お伺いしたいと思います。

○総務課長（後藤文寿）

前年度に対しまして雑入収入が大きく減額となっております理由でのお尋ねかと思いますが、この大きな理由といたしましては、金属売払収入におきまして、売却単価の下落によりまして歳入が大きく減少したことが主たる要因でございます。

金属売払価格は、景気動向等による価格変動が著しく、令和元年度のプレス金属の年間売払単価は9,484円で、対前年度比1万7,175円の減、率にしますと64.4%減。それから、粗大金属につきましては、トン当たりでございますが、年間3,947円で、前年度比1万8,246円、82.1%の減。それから、アルミにつきましても、1トン当たり年間平均が5,408円、前年度比2万7,732円、83.6%の減となっております。売却単価の低下によりまして金属売払収入が前年度に比べまして870万円ほど減額になったということが、雑入収入が大きく減額になっている理由でございます。

以上でございます。

○2番（榎谷規子）

ありがとうございました。

もう1点、決算書19ページ、20ページの公債費についてお伺いします。これは、説明書の2ページにも、新たに2件の利子償還が開始されたことなどによるものかというふうにありましたが、昨年お聞きしたときも、ずっと令和元年から令和10年までが償還のピークになってくるということで、増えてくるのかなと思っているんですが、改めてこの公債費の推移についてお伺いしたいと思います。

○総務課長（後藤文寿）

公債費の今後の推移でございますが、組合債、公債費の令和元年度末の残高につきましては、62億7,626万9,175円でございます。最終償還年度は令和15年となっておりますところでございまして、償還のピークにつきましては、令和元年度から令和10年度までになりまして、この間おおむね、毎年約6億1,000万円から6億7,000万円程度の償還支出が生じる見込みとなっておりますところでございます。

以上でございます。

○議長（加藤晶子）

ほかに発言はありませんか。

（発言なしの声）

○1番（小川真由美）

質疑の発言も終わったようであります。質疑を終結され、上程中の議案については、直ちに討論に入られたい動議を提出いたします。

（賛成の声）

**○議長（加藤晶子）**

ただいま、小川真由美議員より動議が提出され、動議は成立いたしました。  
動議のとおり決するにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。よって、質疑を終結し、直ちに討論に入ります。  
発言はありませんか。

（発言なしの声）

発言なしと認めます。よって、討論を終結いたします。  
これより採決に入ります。

議案第9号については、これを認定することにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。よって、議案第9号「令和元年度小牧岩倉衛生組合一般会計  
歳入歳出決算」については、認定されました。

以上をもって、今定例会に付議された案件は全部議了いたしました。

これをもって、令和2年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会を閉会いたします。

（午後2時34分 閉 会）

（午後2時34分 閉会式）

**○事務局長（小川尋典）**

ただいまから令和2年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会の閉会式を行います。  
管理者挨拶。

**○管理者（山下史守朗）**

令和2年第2回定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

定例会に提案をさせていただきました議案につきましては、慎重に審議の上、ご議  
決をいただきまして、誠にありがとうございました。

お盆も過ぎまして、これから秋に向かって変わり行く季節でございますが、まだま  
だ残暑が厳しい折でございます。どうかくれぐれも皆様にはご自愛いただきまして、  
一層の活躍をいただきますことをご祈念申し上げまして、閉会の挨拶といたします。

ありがとうございました。

**○事務局長（小川尋典）**

議長挨拶。

**○議長（加藤晶子）**

ただいま無事日程どおりに終了することができました。円滑にご審議いただきましたこと、心から感謝申し上げます。

立秋を過ぎたとはいえ、まだまだ厳しい残暑が続いております。皆様方におかれましては、お体に十分留意をされて、議員活動に邁進されますようお願いを申し上げます、閉会の挨拶とさせていただきます。

本日は大変ありがとうございました。

(午後2時36分 閉 式)



令和2年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会議事日程（第1日）

令和2年8月21日午後2時00分 開議

第1 議席の指定

（ 番 議員 ）

第2 会議録署名議員の指名

（ 番 議員 ）

（ 番 議員 ）

第3 会期の決定

（ 日間 ）

第4 小牧岩倉衛生組合議会副議長選挙

第5 諸般の報告

1 提出議案の報告

2 説明員出席要求者の報告

3 監査委員による監査の結果に関する報告について

第6 議案第8号 上程・提案説明・質疑・討論・採決

第7 議案第9号 上程・提案説明・質疑・討論・採決

上記会議の様様を収録し、その相違なきことを証するためにここに署名する。

令和2年8月21日

小牧岩倉衛生組合議会議長

加 藤 晶 子

会 議 録 署 名 議 員

堀 巖

会 議 録 署 名 議 員

澤 田 勝 巳